ごあいさつ

増富小学校は，昭和６３年度に須玉北小学校・須玉東北小学校が統合し開校した山間地域にある複式学級を有する学校です。北杜市須玉町の北部に位置し，東部には増富温泉郷があり，北東には瑞牆山・金峰山が望めます。平成１０年には学区を流れる塩川の支流である本谷川と釜瀬川の合流地点に塩川ダムも完成しました。

５名の全校児童は素直で明るく，毎日元気に兄弟のように接しながら，充実した学校生活をおくっています。保護者及び地域住民の学校を愛する心情も強く，学校行事や教育的活動に協力的です。また，育成会活動も盛んで，地域全体が協力して子どもたちをよりよく育成しようという意欲にあふれた地域です。

しかし，過疎化による児童数の減少に伴い，小規模校の良さを生かし特色ある教育活動を進めてきた増富小学校も２４年目の本年度をもって閉校となります。

教職員一同は，学校教育目標『自ら学び，郷土を愛する，心豊かな人間の育成』の具現化を図りながら，児童が，希望にあふれ誇りと自信を持って統合の日を迎えられるよう，日々の教育活動に励んでいるところです。

平成２３年

北杜市立増富小学校

校長　小　尾　好　男